



2018年新年ごあいさつ



九州工業大学 学長 尾家祐二

未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」

学内外における様々なネットワークと独自の実行力を駆使して
九州工業大学の社会的価値を高め、新たな価値を創造する

社会は、地域、国内、国外、学术界、産業界、自治体など、多様な要素から構成されており、時代とともに、また、状況に応じ、その特性、要求等は変化する。
そのような社会の中にある大学として、時間と空間の拡がりを意識した取組みを行う。

各構成員の力を、組織の力にするための取組み、
九工大の価値を高め、共有する取組みを推進

各構成員が有するネットワークは財産であり、それを本学のネットワーク力に
活かし、同時に、本学ネットワーク力を各構成員が活用できる施策の展開。

教育及び研究活動において、実績を挙げ、変化し続けることができる独自の
実行力を、組織的に支援、推進する施策の展開。

対話	■記者懇談会を継続。4か月に1度程度の頻度で開催し、「学長室より」に掲載。 ■経営協議会にて、学生プロジェクト(Robocup2017優勝)の成果報告。 ■“未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」”の方針、活動を積極広報
ネット ワーク	■高専(工業高等専門学校)もしくは海外の大学に勤務している本学OBとの共同研究を支援する制度を継続。2016年度7件、2017年度13件。 ■モンゴル、ベトナム訪問時に卒業生と面談、マレーシアでは同窓会開催 ■明専会様総会、各地域総会出席。大学近況報告。
研究	■組織的産学連携「共同研究講座」2件初開設。SUMCO様、パナソニック様。 ■大学間国際共同研究開始。マレーシアUPMと3件、台湾科技大との間で5件。 ■研究力強化支援事業公募。15件採択。 ■研究強化のための特任助教8名、博士研究員10名(予定)採用
教育・ 学生	■国際共同研究指導制度(海外大学教員と共に学生を指導)開始。7件採択。 ■教養教育体制強化。英語教育教員、グローバル教養教育教員採用計画 ■大学改革PJ30件採択。海外派遣を伴うPJ多数。海外派遣学生数2016年度500名超え。今年度もそれ以上の予定。 ■5か国の学生が作成した超小型衛星を「きぼう」より放出。ガーナ、バングラデシュ、モンゴルは初の衛星。多様性に富む人材育成「GEDC Airbus Diversity Award2017」獲得
働く 環境	■JST「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」採択。女性研究者支援充実、女性限定教員公募2件開始。 ■事務職員参加型人事制度改革マラソン開始。4つのワークショップ開始。 ■専門能力に基づく高い貢献による技術専門員への昇任制度整備

人事制度改革



CDPチーム



コミュニケーションチーム



人事制度チーム



人事制度改革マラソン
PERSONNEL SYSTEM REFORM MARATHON



コンサルを導入して、職員全体で新しい人事制度を策定する指標となる骨子を4つのチームで構成したWSにより検討 (H30.3末骨子策定)

人事制度改革の骨子策定



Goal

中間地点

H31年度～

Start

H29年度

10km地点

H30年度

新人事制度の運用スタート (H31.4)

職員アンケートを原点に人事制度改革がスタート



職員アンケート

「誇り」と安心の実現

社会の共通認識として本学職員の素晴らしさ(スキル・取組み)が認められつつ、自らも本学職員であることに誇りをもっている状態 (⇒職員アンケート調査のKPI達成)

本学の社会的価値を高め、その価値を社会と共有する活動の推進

学内および学外との新たなネットワーク構築とその活用による
研究活動、教育活動および学習機会の創造

産業界との新たな価値の創造

強く、ユニークな関係の構築

産業界と連携した教育プログラムの開発、共同実施：
2018年度終了までに2件以上の**共同講座等**を開設する

産学官連携による「**未来を思考するキャンパス**」形成事業：
本学キャンパスで、未来を感じ、触れる実証実験プロジェクトを推進

共同研究講座の拡充：共同研究講座の支援体制を整備し、
2018年度末までに、**新たに3件以上の共同研究講座**を設置する

産学連携、大学間連携による社会的な学習の質保証：
産学連携教育審議会および大学連携を軸とした組織形成

海外大学との価値の共有

強く、ユニークな関係の構築

海外大学との連携を活用した学生海外派遣の充実・深化：
600名程度(大学院前期1学年定員)を海外派遣。
国際共同研究指導制度等により、2か月以上滞在者を50名以上。

海外大学との組織的共同研究支援の拡充：
UPM,台湾科技大に続き、2018年度内に新たに2大学以上と実施

海外大学と連携した教育プログラムの開発及び実施：
2018年度に検討開始

社会との価値の共有

強く、ユニークな関係の構築

学習の繋がりを意識した、初等中等教育との連携強化と入試改革：
総合選抜型AO入試の広報、実施。地方実施も試行。
初等／中等教育との接続のための事前教育とSTEM教育への支援

本学の諸活動の広報を強化し、学外との価値の共有を推進：
本学の特色である学生プロジェクトの広報と支援募集

構成員の価値の向上と共有

誇りをもち、活力あふれる職場づくり

能力向上への支援、その能力の適切な評価制度、互いが認める環境：
人事制度改革マラソンの継続、全学最適化を目指した人事

今を把握し、大切にしつつ、それと同時に、育つ人が活躍する
未来、創造した知が活かされる未来に思いを馳せ、未来を育てる

学ぶ意欲、知恵を生み出す能力が大学の原動力

知を繋ぎ、知で繋ぎ続ける九州工業大学

繋がり、広がる九州工業大学

皆様にとって、本年が、多くの良き機会に恵まれ、
実り多き年でありますようお願いいたします。
今年もよろしくお願い致します。